

# まちづくり市民意向調査結果

登米市総合計画の六つの基本方向で評価  
「満足度」が0.06ポイント向上



次世代を担う子どもたち

市では、平成18年3月に「登米市総合計画」を策定し、「夢・大地みんなが愛する水の里」をまちの将来像として、市の一体感の醸成と持続的な発展を図るさまざまな施策を実施しています。  
このまちづくりの成果を把握し今後のまちづくりに生かすため、今年1月、18歳以上の市民の皆さんから無作為に抽出した5000人を対象に「まちづくり市民意向調査」を実施しました。

評価項目	満足度を向上させるための主な施策			
	今回調査	23年調査	比較増減	
<b>1 人と自然が共生する うるおいのあるまちづくり</b>	満足度	2.62	2.59	0.03
	重要度	3.36	3.35	0.01
◆自然環境の保全・活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶自然を学ぶ機会を創出し、環境教育事業を推進</li> <li>▶市有林および私有林ともに、各種補助制度を活用した適正な森林施業を実施し、健全な森林育成を推進</li> <li>▶森林公園へのアクセス向上のため、林道開設工事を実施</li> </ul>			
◆上・下水道の整備・充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶災害時に断水などの被害を最小限に抑える施設整備を推進</li> <li>▶マンホールの段差解消など、地域からの要望への迅速な対応</li> </ul>			
◆公園・緑地 ◆ゴミ減量化・リサイクルの充実 ◆ゴミ処理の適正化・公害の防止 ◆地球温暖化対策への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶遊具の充実と計画的な更新、利用状況に応じた施設の見直しを実施</li> <li>▶資源として回収可能な品目の調査を実施</li> <li>▶小学生のゴミ処理施設見学や環境教育事業を推進</li> <li>▶太陽光発電などの新エネルギーの普及や節電、クールビズの実施</li> </ul>			

評価項目	満足度を向上させるための主な施策			
	今回調査	23年調査	比較増減	
<b>2 大地の恵みと人の技を生かした活力のあるまちづくり</b>	満足度	2.29	2.23	0.06
	重要度	3.21	3.24	▲0.03
◆農業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶農業所得向上のための国・県補助事業の導入や市補助事業の創設</li> <li>▶地域資源を活用した施設整備、新規マーケットの開拓、人材育成の支援</li> <li>▶「登米ブランド」による産地競争力の強化</li> <li>▶農産物の定期購入者の確保、多様化する消費者ニーズに対応できる経営体育成の推進</li> </ul>			
◆林業の振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶間伐などによる適正な森林施業の実施</li> <li>▶広葉樹の育成など、里山再生事業による多様な森林の整備</li> </ul>			
◆商業・工業・観光の振興 ◆雇用対策・起業支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶企業立地セミナーへの参加や新たな工業団地の造成による企業誘致活動の実施</li> <li>▶ビジネスマッチング開催などによる既存企業の受注機会の拡大支援を実施</li> <li>▶ビジネスチャンス支援事業や緊急雇用対策事業を活用した新たな起業支援</li> <li>▶観光素材の掘り起こしや磨き上げによる滞在型観光の推進</li> </ul>			

評価項目	満足度を向上させるための主な施策			
	今回調査	23年調査	比較増減	
<b>3 安全に安心して暮らせる やすらぎのあるまちづくり</b>	満足度	2.52	2.50	0.02
	重要度	3.50	3.48	0.02
◆保健・検診サービスの充実 ◆医療機関の充実 ◆救急医療体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶地域と行政が地域の健康課題を共有化し、協働で実施する体制づくり</li> <li>▶開業医や他医療機関との連携の強化</li> <li>▶休日夜間の小児科・産科診療を広域で対応できる体制整備</li> <li>▶救急患者の受け入れ方針の明確化</li> </ul>			
◆社会保障の充実 ◆地域福祉の充実 ◆児童福祉、子育て支援の充実 ◆高齢者福祉・障害者福祉の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶自助・共助・公助の仕組みの周知による地域福祉の推進</li> <li>▶老朽施設の建て替えと併せた幼保一体施設の整備による保育・教育環境の向上</li> <li>▶生きがいをもって社会参加できる高齢者のニーズに応じた環境整備</li> <li>▶障がいのある人のきめ細かなニーズに応じた事業の実施</li> </ul>			
◆消防・救急救助体制の充実 ◆水害・地震などの自然災害対策 ◆防犯対策・交通安全の充実 ◆消費生活の安定と向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶地域防災のリーダーとなる消防団員の加入促進と研修訓練の充実</li> <li>▶各自主防災組織に防災指導員を配置し、災害時の減災対策を推進</li> <li>▶関係団体との連携による防犯、交通安全意識の啓発活動を実施</li> <li>▶関係機関との連携強化による市民生活の安全安心を第一とした相談業務の実施</li> </ul>			

## 総合計画の六つの基本方向

- 1 人と自然が共生する  
うるおいのあるまちづくり**  
【施策分野】自然環境、生活環境、循環型社会
- 2 大地の恵みと人の技を生かした  
活力のあるまちづくり**  
【施策分野】農・林・商・工業、観光、雇用・起業
- 3 安全に安心して暮らせる  
やすらぎのあるまちづくり**  
【施策分野】保健・医療、福祉、防災・防犯
- 4 便利で快適に暮らせる  
ゆとりのあるまちづくり**  
【施策分野】市街地・集落、交通・情報基盤
- 5 豊かな心と個性を育む  
ふれあいのあるまちづくり**  
【施策分野】幼児・学校教育、生涯学習・スポーツなど、文化・芸術
- 6 市民の創造力を生かした  
協働のまちづくり**  
【施策分野】市民参加、行財政運営

**より良い登米市に向けて  
市民の施策満足度を調査**

今回の市民意向調査は、登米市総合計画の六つの基本方向に属する49の施策項目を対象に、「満足度」「重要度」について評価をいただいたものです。回収率は64・4%でした。

評価は、各施策に対し「満足（重要である）」と評価する場合に4点、「ある程度満足（重要である）」場合には3点、「あまり満足（重要）でない」場合には2点、「満足（重要）でない」場合には1点として評価したものを集計しました。

その結果、六つの基本方向

全体の平均では、満足度が2・53、重要度は3・23となり、前回よりも満足度が0・06ポイントの増となりました。

●満足度が高かった上位3項目

- 1 消防・救急救助体制の充実
- 2 保健・検診サービスの充実
- 3 交通安全の推進

●満足度が低かった下位3項目

- 1 雇用対策・起業支援
- 2 医療機関の充実
- 3 救急医療体制の充実

まちづくり市民意向調査は、評価結果を参考として、施策を推進することにより、市民満足度の向上を目的としています。

市ではこの評価結果を受け、今後取り組む「満足度を向上させるための主な施策」について検討しました。次ページからは、検討した内容をお知らせします。

【問い合わせ】企画部企画課  
☎0220(22)2147

